

西アジア考古学関連学術論文・出版物 (2014年1月～12月)

日本の研究者による西アジア考古学関連の出版物について、おもに会員の皆様から寄せられた情報にもとづいて作成しております。

『西アジア考古学』16号編集委員会

- 赤司千恵 2014.12 「植物考古学から見た古代のお酒」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』33-36頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗・藤井純夫 2014.6 「ビシュリ山麓における中期青銅器時代ケルン墓群の年代について」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』84-85頁 日本西アジア考古学会。
- Abdykavova, A., K. Tabaldiev, T. Charynov, K. Ohnuma, S. Kume, G. Motuzaitė Matuzevičiūtė and J. Beketaeva 2014.4 New Stone Age Site Aygyrzhai-2 (Naryn Region, Kyrgyzstan). In T. S. Sadykov et al. (eds.), *Dialogue of Eurasian Cultures: Archaeology of Kazakhstan. Proceedings of the International Scientific Conference Dedicated to the 90th Anniversary of Kimal Akishevich Akishev., 22-24 April 2014, Astana*, 147-160. Astana, "K.A. Akishev" Institute of Archaeology, "L.N. Gumilev" Eurasian National University (in Russian).
- Abdykavova, A., S. Kume, G. Motuzaitė Matuzevičiūtė and K. Ohnuma 2014.9 Prehistory and Protohistory of the Tien-Shan Mountains: Excavations at Aygyrzhai 2 in the Naryn Valley, Kyrgyzstan. In D. Mazlum et al. (eds.), *Abstracts for European Association of Archaeologists 20th Annual Meeting*, 492. Istanbul, Archaeology & Art Publications
- Abdykavova, A., K. Tabaldiev, T. Charynov, K. Ohnuma, S. Kume, G. Motuzaitė Matuzevičiūtė and J. Beketaeva 2014.9 New Stone Age Site Aygyrzhai-2 (Naryn Region, Kyrgyzstan). In T. Chorotegin et al. (eds.), *Kyrgyz and Karakhanid Khaganates: Indelible Traces. Proceedings of the 3rd International Conference, 18-21 September 2014, Issyk-Kul*, 184-192. Bishkek, the Muras Heritage Foundation (in Russian).
- 安倍雅史・三木健裕 2014.3 「イラン、テヘラン大学で開催された若手考古学者国際会議に参加して」『西アジア考古学』15号 75-78頁 日本西アジア考古学会。
- 安倍雅史・新井オ二 2014.6 「アク・ベシム遺跡出土の羊距骨とキルギス伝統遊戯チュコ」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』25-28頁 日本西アジア考古学会。
- 安倍雅史・間舎裕生 2014.6 「シリア内戦下における被災文化遺産の現状」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』89頁 日本西アジア考古学会。
- Abe, M. 2014 Results of the Archaeological Project at Ak Beshim (Suyab), Kyrgyz Republic from 2011 to 2013 and a Note on the Site's Abandonment. *Intercultural Understanding* 4: 11-16.
- Abe, M. and M. H. A. Kharanaghi 2014 A Study on the Early Pottery Neolithic Chipped Stone Assemblage from Rahamatabad. In M. H. A. Kharanaghi, M. Khanipour and R. Naseri (eds.), *Proceedings of the International Conference of Young Archaeologists*, 26-44. Tehran, the University of Tehran Press.
- 新井オ二 2014.3 「骨角器インダストリーに見る新石器化の一側面—技術選択と原材料からの検討—」『西アジア考古学』15号 47-56頁 日本西アジア考古学会。
- 有村 誠 2014.6 「南コーカサス後期旧石器時代の様相—グルジア、パラヴァニ遺跡の発掘—」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』56-57頁 日本西アジア考古学会。
- 有村 誠・藤井純夫 2014.4 「アルメニアの文化遺産分野における日本の国際協力」『西アジア考古学』15号 61-67頁 日本西アジア考古学会。
- Ishida, K., H. Kawanishi, K. Shimogama, and H. Tsumoto 2014.9 The Pottery Assemblages. In K. Ishida, M. Tsumura and H. Tsumoto (eds.), *Excavations at Tell Ali al-Hajj, Rumeilah: a Bronze-Iron Age Settlement on Syrian Euphrates*, 305-314. Memoirs of the Ancient Orient Museum, Vol. IV. Tokyo, Ancient Orient Museum.
- 板橋 悠 2014.6 「出土骨の安定同位体比分析によるアナトリア先石器新石器集落の食性と動物利用」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』7-11頁 日本西アジア考古学会。
- 岩井俊平 2014.12 「大ガンダーラ出土舎利容の地域性」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 58-64頁。
- 上杉彰紀 2014.6 「ハラッパー式土器の編年からみたインダス文明社会の展開」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』58-61頁 日本西アジア考古学会。
- 上杉彰紀 2014.11 「『王墓』なき社会—南アジアにおける墓制の変遷—」『アジアの王墓』93-117頁 高志書院。
- 上野 昇 2014.12 「醸造学から見た古代西アジア・エジプトのワイン—古代と現代のワイン醸造を比較する—」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』37-43頁 日本西アジア考古学会。
- 大津忠彦・下釜和也 2014.8 「イラク・クルディスタンの考古学—課題と可能性—」『筑紫女学園大学人間文化研究所年報』25号 1-18頁。
- Ökse, T., A. Görmüş, T. Koizumi and N. Soyukaya 2014.6 Ilisu Baraji-Salat Tepe 2012 Kazısı. XXXV. Kazi Sonuçları Toplantısı (35th International Symposium of Excavations, Surveys and Archaeometry). *Kültür Varlıkları ve Müzeler Genel Müdürlüğü Yayın No: 163-1, 113-124*. Ankara, Republic of Turkey, Ministry of Culture and Tourism, General Directorate for Cultural Heritage and Museums.
- オズトゥルク, G. 2014.3 「前期青銅器時代のキュルテペ=カニシュにおける信仰と伝統」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』11-13頁 日本西アジア考古学会。
- 小高敬寛 2014.2 「イラク・クルディスタン、スレイマニヤ県における考古学調査の近況」『日本西アジア考古学会通信』36 8頁。
- 小高敬寛 2014.9 「イラク・クルディスタンで遺跡を掘る」『ORIENTE』49号 3-8頁。
- 小高敬寛・ニウエンハウゼ、O.・金田明美・ラシード、K. 2014.3 「文明前夜のメソポタミア東縁部—イラク・クルディスタン、テル・ベグム遺跡の発掘調査(2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』53-58頁 日本西アジア考古学会。
- 小谷伸男 2014.12 「クシャン史シンポジウムに参加して：2013年12月、ベルリン—大月氏からクシャン王朝へ—」『ヘレニズム～イ

- スラーム考古学研究会』21号 46-57頁。
- Khazaeli, R., M. Mashkour, C. Daujeard, F. Biglari and A. Tsuneki 2014.9 The Taphonomical Study on Two Faunal Assemblages from Middle Paleolithic Sites in Southern Zagros and Central Iran: Qaleh Bozi (Esfahan) and Tang-e Shekan Cave (Fars). *Abstracts, 12th International Conference of Archaeozoology*, 87. San Rafael, Mendoza, Argentina.
- 柏木裕之 2014.6 「エジプト、ルクソール西岸ウセルハト墓 (TT47) の平面形式について」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』52-55頁 日本西アジア考古学会。
- 加藤直子 2014.12 「英領時代におけるサリ・バロール遺跡調査の建築史的考察」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 199-213頁。
- 門脇誠二 2014.3 『ホモ・サピエンスの起源とアフリカの石器時代—ムトングウェ遺跡の再評価—』名古屋大学博物館。
- 門脇誠二 2014.3 「ホモ・サピエンス拡散期の東アフリカにおける石器文化」西秋良宏(編)『考古資料に基づく旧人・新人の学習行動の実証的研究4:「交替劇」A01班 2013年度研究報告』8-19頁 東京大学総合研究博物館。
- 門脇誠二 2014.6 「南コーカサスにおける新石器時代の打製石器技術—ハッジ・エラムハンル遺跡の展望」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』83頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2014.12 「初期ホモ・サピエンスの学習行動—アフリカと西アジアの考古記録に基づく考察—」西秋良宏(編)『ホモ・サピエンスと旧人2—考古学からみた学習』3-18頁 六一書房。
- Kadowaki, S. 2014 West Asia: Paleolithic. In C. Smith (ed.), *Encyclopedia of Global Archaeology*, 7769-7786. New York, Springer.
- Kadowaki, S. 2014 Groundstones and Grinding Technology. In D. O. Henry and J. E. Beaver (eds.), *The Sands of Time: the Desert Neolithic Settlement at Ayn Abū Nukayla*, 259-285. Berlin, ex oriente.
- Kadowaki, S., L. Maher, M. Portillo, R. M. Albert, C. Akashi, F. Guliyev and Y. Nishiaki 2015.1 Geoarchaeological and Palaeobotanical Evidence for Prehistoric Cereal Storage in the Southern Caucasus: the Neolithic Settlement of Göytepe (Mid 8th Millennium BP). *Journal of Archaeological Science* 53: 408-425.
- Kumar, M. and A. Uesugi (eds.) 2014.5 *Harappan Studies* vol.1. New Delhi, Aryan Books International.
- 久米正吾 2014.3 「日本西アジア考古学会 2012年度ワークショップ A 「西アジア青銅器時代の葬制」報告」『西アジア考古学』15号 83-85頁 日本西アジア考古学会。
- 久米正吾 2014.6 「2013年の歴史学界—回顧と展望— 西アジア・北アフリカ (古代オリエント2)」『史学雑誌』第123編第5号 286-290頁 山川出版社。
- 久米正吾・アブディカノワ、A.・シャルギノフ、T.・岡田保良・宮田佳樹・モザイテ=マツゼビシユウテ、G.・大沼克彦 2014.3 「ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学—キルギス、ナリン川流域での日本—キルギス合同考古学調査 (2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集—』31-37頁 日本西アジア考古学会。
- Kume, S. and A. Sultan 2014.6 Burials, Nomads, and Cities: a Perspective to Changing Nomad-Sedentary Relations on the Syrian Middle Euphrates during the Third and Second Millennium BC. In D. Morandi Bonacossi (ed.), *Settlement Dynamics and Human-Landscape Interaction in the Dry Steppes of Syria*. Studia Chaburensia 4, 137-150. Wiesbaden, Harrassowitz Verlag.
- クラックオウル、F. 2014.3 「キュルテペ=カニシュにおける近年の調査成果—中央アナトリア前期青銅器文化への新視角」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』8-10頁 日本西アジア考古学会。
- 桑原久男・小野塚拓造 2014.3 「後期鉄器時代、ローマ時代の下ガリラヤ—イスラエル、テル・レヘシュ遺跡 2013年 (第7次) 発掘調査—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』107-111頁 日本西アジア考古学会。
- 小泉龍人 2014.3 「西アジア都市形成期の彩文顔料定着と焼成温度」『アジアの土と炎—民族誌と実験考古学の最前線—発表要旨集』20-23頁。
- 小泉龍人 2014.3 「北メソポタミア銅器時代の土器分析—胎土組成、焼成温度、彩文顔料—」『ニューズレター イラクの塩害と砂漠化の環境史』5号 4頁 イラク環境史プロジェクト。
- 小泉龍人 2014.3 「西アジア都市形成期の土器焼成技術—分析方法の提案と焼成温度・彩文顔料の考察—」『西アジア考古学』15号 1-21頁 日本西アジア考古学会。
- 小泉龍人 2014.4 「都市とは何か、それはいつ誕生したか」考古学研究会編『考古学研究会 60周年記念誌 考古学研究 60の論点』59-60頁 考古学研究会。
- 小泉龍人 2014.12 「ワインとビールの起源と展開」『古代アジアの食文化—ワインとビールの物語—』44-47頁 日本西アジア考古学会。
- 小泉龍人・オクセ、T.・ギュルムシュ、A. 2014.3 「ティグリス川上流域における都市形成期の集落—トルコ、サラット・テペ遺跡発掘調査 (2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』59-64頁 日本西アジア考古学会。
- 小泉龍人・齋藤正憲・西野吉論・齋藤あや・笹間正紘・小茄子川歩 2014.5 「彩文土器の復原実験—古代西アジアの昇焰式土器焼成窯—」『日本考古学協会第80回総会研究発表要旨』86-87頁 日本考古学協会。
- 後藤 健 2014.11 「アラビア湾岸古代文明の「王墓」」『アジアの王墓』161-189頁 高志書院。
- 紺谷亮一・小高敬寛・須藤寛史・早川裕式・クラックオウル、F.・エムレ、K. 2014.3 「アッシリア・コロニー時代の交易ルート—トルコ共和国カイセリ県遺跡調査プロジェクト (KAYAP) 第6次調査 (2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』96-101頁 日本西アジア考古学会。
- 紺谷亮一・小高敬寛・須藤寛史・早川裕式・クラックオウル、F.・エムレ、K.・オズトゥルク、G. 2014.3 「トルコ共和国カイセリ県遺跡調査プロジェクト (KAYAP) 第6次調査 (2013年) 概報」『岡山市立オリエント美術館研究紀要』28巻 25-34頁。
- Kontani, R., H. Sudo, Y. Yamaguchi, Y. S. Hayakawa and T. Odaka 2014.3 An Archaeological Survey in the Vicinity of Kültepe at Kayseri Province, Turkey. In L. Atici, F. Kulakoglu, G. Barjamovic and A. Fairbairn (eds.), *Current Research at Kültepe-Kanesh: an Interdisciplinary and Integrative Approach to Trade Networks, Internationalism, and Identity*. Journal of Cuneiform Studies Supplement Series 4, 95-106. Atlanta, Lookwood Press
- 近藤二郎 2014.12 「古代エジプトのワインとビール—供物としてささげられた特別な飲料」『古代アジアの食文化—ワインとビールの物語—』7-11頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎・河合 望 2014.3 「ウセルハト墓 (TT.47) を掘る—エジプト、ルクソール西岸アル=コーカ遺跡第6次調査 (2012-2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』78-81頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤康久 2014.3 「米国オリエント学会 2013年大会」『西アジア考古学』15号 79-81頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤康久・野口 淳・三木健裕・ブズン=ウォーラー、T.・デュズリュエ、S.・フーシュ、É.・小口 高 2014.3 「アラビア半島内陸部

- の地形発達と人類史—オマーン、イブリ県における第1次地考古学調査（2013年）—』『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』66-71頁 日本西アジア考古学会。
- 西藤清秀・中橋孝博 2014.6「古代パルミラ人の復顔と葬送用彫像」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』29-32頁 日本西アジア考古学会。
- 齋藤久美子 2014.3「古代エジプト第25王朝の王位母系継承を考える—親族名称に基づく新提案—」『オリエント』56巻2号53-64頁 日本オリエント学会。
- 齋藤久美子 2014.3「クシュの碑文を母系制として読む—即位の記録と「アララとアメン・ラーの契約」—」『エジプト学研究』20号83-98頁 早稲田大学エジプト学研究所。
- 齋藤正憲 2014.6「土器焼成の比較民族誌」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』16-20頁 日本西アジア考古学会。
- 佐々木達夫・佐々木花江 2014.3「アラビア湾の港町の発掘—アラブ首長国連邦、シャルジャ遺跡（2012-2013年）—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』102-106頁 日本西アジア考古学会。
- 佐々木花江・佐々木達夫 2014.12「トルクメニスタンの中世陶器—中央アジア陶器の類似性と相違性—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 159-176頁。
- 佐藤育子 2014.12「地中海におけるフェニキア人の活動—サルディニアの事例を中心に」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 113-119頁。
- 三戸 芽 2014.6「神奈川県横浜市原宿町遺跡出土「パレスチナ」銘文入り西洋磁器について」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』86頁 日本西アジア考古学会。
- 四角隆二 2014.12「我が国オリエント考古美術蒐集黎明期の様相—大原コレクションをもとに」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 218-233頁。
- 下釜和也 2014.7「西アジア最古の人類文化」ほか 大阪府立弥生文化博物館（編）『遙かなるメソポタミア—時空を超えたヒトの営み—展示図録ハンドブック』。
- Shimogama, K. 2014.9 Level II, Level I, Later periods. In K. Ishida, M. Tsumura and H. Tsumoto (eds.), *Excavations at Tell Ali al-Hajj, Rumeilah: a Bronze-Iron Age Settlement on Syrian Euphrates*, 69-72. *Memoirs of the Ancient Orient Museum*, Vol. IV. Tokyo, Ancient Orient Museum.
- Shimogama, K. 2014.9 The Pottery Assemblages. In K. Ishida, M. Tsumura and H. Tsumoto (eds.), *Excavations at Tell Ali al-Hajj, Rumeilah: a Bronze-Iron Age Settlement on Syrian Euphrates*, 89-226. *Memoirs of the Ancient Orient Museum*, Vol. IV. Tokyo, Ancient Orient Museum.
- Shimogama, K. and H. Kawanishi 2014.9 Introduction. In K. Ishida, M. Tsumura and H. Tsumoto (eds.), *Excavations at Tell Ali al-Hajj, Rumeilah: a Bronze-Iron Age Settlement on Syrian Euphrates*, 7-15. *Memoirs of the Ancient Orient Museum*, Vol. IV. Tokyo, Ancient Orient Museum.
- 杉本智俊・菊池 実 2014.3「時空を超えたネクロポリス—2013年度ワディ・タワヒーン（パレスチナ）における発掘調査—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』117-122頁 日本西アジア考古学会。
- 杉本智俊・西山伸一 2014.3「アブラハムを記念するキリスト教施設?—2013年度ブルジュ・ベイティン（パレスチナ）における発掘調査—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』112-116頁 日本西アジア考古学会。
- 須藤寛史・田澤恵子（編）2014.7『なるほど! 古代エジプト』岡山市立オリエント美術館・古代オリエント博物館。
- 周藤芳幸 2014.11「ギリシアの王墓」『アジアの王墓』217-236頁 高志書院。
- 周藤芳幸 2014.12「ワイン交易と古代地中海世界—交易用アンフォラを手がかりとして—」『古代アジアの食文化—ワインとビールの物語—』64-68頁 日本西アジア考古学会。
- Sultanov, E., K. Tabaldiyev, O. Soltobaev, A. Yrlybek, S. Kume and Y. Ara 2014.9 Bronze Age Aygyr-zhal 3 (The Results of Excavations 2013-2014). In T. Chorotegin et al. (eds.), *Kyrgyz and Karakhanid Khaganates: Indelible Traces. Proceedings of the 3rd International Conference, 18-21 September 2014, Issyk-Kul*, 266-272. Bishkek, the Muras Heritage Foundation (in Russian).
- 関広尚世 2014.4「60 海外の調査・保存と日本の考古学」『考古学研究 60の論点』265-266頁 考古学研究会。
- Sekihiro, N. et al. 2014.2 Scientific Analysis of Iron Slag and Iron Ore at Meroe, Sudan. In K. Nagata et al. (eds.), *The Proceedings of the 8th Conference of the Beginning of the Use of Metals and Alloys*, 43-50.
- 千本真生 2014.3「ブルガリア前期青銅器時代における縄目土器の変遷—デヤドヴォ遺跡の事例を中心として—」『オリエント』56巻2号 16-36頁 日本オリエント学会。
- 千本真生 2014.3「後期銅器時代と前期青銅器時代土器の編年の位置付けについて—2010～2012年の調査資料をもとに—」『Dyadovo Studies 7 ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の資料分析を通して見る青銅器時代開始期の背景—ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の第21次・第22次・第23次調査報告（2010～2012）—』111-115頁 東海大学考古学研究室内東海大学トラキア発掘調査団。
- 千本真生 2014.11「ヨーロッパ先史時代における縄目土器の基礎研究—ブルガリア前期青銅器時代を中心に—」『高梨学術奨励基金年報：平成25年度研究成果概要報告』112-116頁 公益財団法人高梨学術奨励基金。
- 千本真生・禿 仁志 2014.3「AMS年代測定によるデヤドヴォ遺跡の絶対年代と層位—上トラキア平野における前期青銅器時代初頭の年代によせて—」『Dyadovo Studies 7 ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の資料分析を通して見る青銅器時代開始期の背景—ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の第21次・第22次・第23次調査報告（2010～2012）—』77-88頁 東海大学考古学研究室内東海大学トラキア発掘調査団。
- 千本真生・柴田 徹・金成太郎 2014.3「ブルガリア前期青銅器時代の土器産地について—ソコル・ヒミトリヤタ遺跡における胎土分析をもとに—」『アジアの土と炎』実行委員会編『アジアの土と炎—民族誌と実験考古学の最前線—』92頁。
- 千本真生・柴田 徹・金成太郎・禿 仁志 2014.3「デヤドヴォ遺跡における前期青銅器時代土器の胎土分析と産地推定」『Dyadovo Studies 7 ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の資料分析を通して見る青銅器時代開始期の背景—ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の第21次・第22次・第23次調査報告（2010～2012）—』116-126頁 東海大学考古学研究室内東海大学トラキア発掘調査団。
- 千本真生・柴田 徹・金成太郎・禿 仁志 2014.3「前期青銅器時代デヤドヴォ遺跡に見られるカマド構築用粘土の産地推定」『Dyadovo Studies 7 ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の資料分析を通して見る青銅器時代開始期の背景—ブルガリア・デヤドヴォ遺跡の第21次・第22次・第23次調査報告（2010～2012）—』127-134頁 東海大学考古学研究室内東海大学トラキア発掘調査団。
- 田尾誠敏 2014.11「ヨーロッパ最古の王墓」『アジアの王墓』237-260頁 高志書院。
- 高橋 翔 2014.12「サモス島ヘラ神域出土の奉納像—アルカイック期ギリシアにおける彫像の地域性—」『ヘレニズム～イスラーム考

- 古学研究会』21号 80-88頁。
- 高宮いづみ 2014.6「エジプトから見た古墳時代像」北條芳隆・福永伸哉・一瀬和夫編『21世紀の古墳時代像』古墳時代の考古学9 143-157頁 同成社。
- 高宮いづみ 2014.12「古代エジプトのワインとビール：初期のワインとビール」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』48-51頁 日本西アジア考古学会。
- 竹野内恵太 2014.6「エジプト先王朝時代における泥岩製品からみた流通システムの変遷」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』40-43頁 日本西アジア考古学会。
- 田澤恵子 2014.3「古代エジプト人が夢見た来世」『ORIENTE』48号 26-28頁。
- 田澤恵子(監修) 2014.3『ラモーゼ：プリンス・イン・エグザイル』くもん出版。
- 田澤恵子 2014.10「古代エジプトの三柱神」『日本オリエント学会第56回大会公開シンポジウム・研究発表要旨集』20頁 日本オリエント学会。
- Tazawa, K. 2014. 8 Astarte in New Kingdom Egypt: Reconsideration of Her Role and Function. In Sugimoto, D. T. (ed.), *Transformation of a Goddess. Ishtar-Astarte-Aphrodite*, Fribourg and Gottingen, 103-123. Academic Press and Vandenhoeck & Ruprecht.
- Dangi, V., A. Uesugi, M. Kumar, V. Shinde and Appu 2014.5 Bedwa: a Mature and Late Harappan Necropolis in the Upper Ghaggar Basin. In Manmohan Kumar and A. Uesugi (eds.), *Harappan Studies* vol.1, 93-152. New Delhi, Aryan Books International, New Delhi.
- 丹野研一 2014.12「西アジアで生まれたお酒“ワインとビール”は、出土植物分析によって解明できるのか？」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』69-73頁 日本西アジア考古学会。
- 辻成史 2014.12「エリュデニス(トルコ共和国ムラ県フェティエ市)の古代末期・初期ビザンティン遺構と装飾の編年(2)建築—その1—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 10-26頁。
- 常木 晃 2014.6「西アジア文明学がめざすもの」西アジア文明研究センター(編)『西アジア文明学の創出1：今なぜ西アジア文明なのか?』文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究：現代文明の基層としての古代西アジア文明—文明の衝突論を克服するために— 1-6頁。
- 常木 晃 2014.8「領域横断シンポジウム「西アジア文明学の創出1：今なぜ西アジア文明なのか」を終えて」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』vol. 4 1-6頁。
- 常木 晃 2014.11「現代文明の基層としての古代西アジア文明」『JGL ニュースレター』vol. 10 No.4 日本地球惑星科学連合。
- 常木 晃 2014.12「序章 西アジア文明学の提唱」筑波大学西アジア文明研究センター(編)『西アジア文明学への招待』2-8頁 悠書館。
- 常木 晃 2014.12「第Ⅲ部第1章 都市文明へ」筑波大学西アジア文明研究センター(編)『西アジア文明学への招待』158-173頁 悠書館。
- 常木 晃 2014.12「研究最前線—西アジアの地で農耕社会開始を探究する」『週刊地球46億年の旅』45号 17頁 朝日新聞出版。
- 常木 晃 2014.12「西アジアから現代への贈り物—平原のビールと山のワイン」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』1-6頁 日本西アジア考古学会。
- Tsuneki, A. 2014.2 The Site of Tappeh Sang-e Chakhmaq. In A. Tsuneki (ed.), *The First Farming Village in Northeast Iran and Turan: Tappeh Sang-e Chakhmaq and Beyond*, 5-8. Research Center for West Asian Civilization, University of Tsukuba, Tsukuba.
- Tsuneki, A. 2014.2 Pottery and Other Objects. In A. Tsuneki (ed.), *The First Farming Village in Northeast Iran and Turan: Tappeh Sang-e Chakhmaq and Beyond*, 13-18. Research Center for West Asian Civilization, University of Tsukuba, Tsukuba.
- Tsuneki, A. 2014.6 Tappeh Sang-i Chaxmaq and the Neolithization of Northeastern Iran. *9th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East, Abstracts*, 125. University of Basel, June 9-13, 2014, Basel.
- 常木 晃・黒澤正紀 2014.3「西アジアにおける土器生産の始まりと初期の土器製作技術」『アジアの土と炎—民族誌と実験考古学の最前線—発表要旨集』10-15頁。
- 常木 晃・西山伸一・辰巳裕樹・ビグラリ, F. 2014.3「南イラン・アルサンジャン地区の新石器化・都市化—2013年の踏査より—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』34-39頁 日本西アジア考古学会。
- 常木麻衣 2014.6「中央アナトリア、中期青銅器時代における青銅製品について」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』67-69頁 日本西アジア考古学会。
- 津村真輝子 2014.12「北シリア出土のローマのカップウェイト テル・ミシヨルフェ出土の青銅製碗」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 96-107頁。
- 津本英利 2014.11「ケルト人の王墓」『アジアの王墓』261-288頁 高志書院。
- 津本英利 2014.12「ヒッタイト帝国のワインとビール—古代アナトリアの飲酒文化—」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』28-32頁 日本西アジア考古学会。
- 中野智章 2014.12「古代エジプトの葬祭施設に見られるワインとビール」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』56-59頁 日本西アジア考古学会。
- 長屋憲慶 2014.6「エジプト先王朝時代のフリント製小型ドリルに関する実験考古学的検討」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』12-15頁 日本西アジア考古学会。
- 西秋良宏・アリブジャノフ, O.・スレイマノフ, R.・長沼正樹・仲田大人・三木健裕 2014.3「北ユーラシアの旧人・新人交代劇—ウズベキスタン旧石器遺跡踏査(2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』16-21頁 日本西アジア考古学会。
- 西秋良宏・キリエフ, F.・門脇誠二・下釜和也・仲田大人・赤司千恵・新井才二・三木健裕・大西敬子 2014.3「南コーカサス地方の新石器時代—第6次発掘調査(2013年)—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』40-46頁 日本西アジア考古学会。
- 西秋良宏・アリブジャノフ, O.・スレイマノフ, R.・仲田大人・三木健裕・新井才二 2014.6「ウズベキスタンのムステリアン遺跡、アンギラク洞窟の発掘」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』79頁 日本西アジア考古学会。
- Nishiaki, Y., H. A. Kharanaghi and M. Abe 2014 The Late Aceramic Neolithic Flaked Stone Assemblage from Tepe Rahmatabad, Fars, Southwest Iran. *Iran* 51: 1-15.
- 西山伸一 2014.6「北レヴァント地方沿岸部にみられる鉄器時代祭祀遺構とその意義」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』70-71頁 日本西アジア考古学会。
- 西山伸一 2014.12「東地中海世界のワインとビール：古代と現代を結ぶ「お酒」」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』60-63頁 日本西アジア考古学会。
- 野口 淳・千葉 史・横山 真・マッラー, Q. H.・ヴィーサル, G. M.・下岡順直・シェイフ, N.・近藤英夫 2014.6「インダス川中・下流域～タール砂漠西部における先史時代石器群の様相—3D計測にもとづくコア・リダクションの検討」『日本西アジア考古学会

- 第19回総会・大会要旨集』3-6頁 日本西アジア考古学会。
- 野口 淳・ザヒル、M. 2014.6 「インダス川源流部におけるダム建設に伴う文化財水没問題—ディアメル・バシヤ・ダム水没予定地域について—」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』82頁 日本西アジア考古学会。
- 長谷川修一 2014.1 「ヨシヤはネコと戦ったのか—列王記下23章29節にかんする一考察」『キリスト教学』55号 93-116頁。
- 長谷川修一 2014.3 「骨董市場と博物館」『MOUSEION 立教大学博物館研究』59号 3-10頁。
- 長谷川修一 2014.3 「考古学からみた鉄器時代III期からアケメネス朝ペルシア時代のパレスチナ」長谷川修一編『月本昭男先生退官記念論文集 第II巻考古学からみた聖書の世界』184-211頁 聖公会出版。
- 長谷川修一 2014.3 『旧約聖書の謎—隠されたメッセージ』中央公論新社。
- 長谷川修一（編）2014.3 『月本昭男先生退官記念論文集 第II巻考古学からみた聖書の世界』聖公会出版。
- 長谷川修一 2014.10 「歴代誌のイエフ—イエフはアハズヤを殺害したか（歴代誌下22章7-9a節）—」『聖書学論集』46号 115-138頁。
- 長谷川修一 2014.12 「旧約聖書に見られるワインとビール」『古代アジアの食文化—ワインとビールの物語—』23-27頁 日本西アジア考古学会。
- Hasegawa, S. 2014.3 Clumsy or Talented? The Fluctuation of the First and the Third Person in the Text on the Tell al-Rimā Stela. *Orient* 49: 19-29.
- Hasegawa, S. 2014.4 The Conquests of Hazeael in 2 Kgs 13:22 in the Antiochian Text. *Journal of Biblical Literature* 133/1: 61-76.
- 長谷川奏 2014.3 「初期イスラーム時代のファイユーム陶器—ベナキ博物館所蔵資料から—」『西アジア考古学』15号 57-60頁 日本西アジア考古学会。
- 長谷川奏 2014.12 「エジプト西方デルタ・イドゥク湖南域の考古学調査（2013）歴史環境復元をめぐる地理・地誌学および画像情報学の研究成果」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 65-70頁。
- 花坂 哲 2014.6 「民族考古学的アプローチによる古代エジプトの皮革技術の復元」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』21-24頁 日本西アジア考古学会。
- 花坂 哲 2014.6 「ガーナにおける製革・鞣製工程—古代技術復元のための民族誌—」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』80-81頁 日本西アジア考古学会。
- 馬場匡浩 2014.3 「王朝成立直前の社会を探る—エジプト、ヒエラコンポリス遺跡HK11C地区の発掘調査（2012-2013年）—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』72-77頁 日本西アジア考古学会。
- 馬場匡浩 2014.11 「エジプトの王墓」『アジアの王墓』193-215頁 高志書院。
- 馬場匡浩 2014.12 「エジプト先王朝時代のワインとビール」『古代アジアの食文化—ワインとビールの物語—』17-22頁 日本西アジア考古学会。
- 早川尚志 2014.12 「モグール・ウルスの交易路について—一明とティムール朝のはざまにて—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 139-158頁。
- 林 俊雄 2014.11 「中央アジアの王墓」『アジアの王墓』119-139頁 高志書院。
- 林 俊雄 2014.12 「キプチャクの石人とイスラーム化後の墓石から見たテュルク系諸族の人間表現」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 120-138頁。
- 春田晴郎 2014.12 「ローマ人と関連する可能性のあるイラン、ウズベキスタンの遺構」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 108-112頁。
- 平山 優 2014.6 「ウム・カイス遺跡、F16・G16グリッドにおける層位学的研究」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』72-75頁 日本西アジア考古学会。
- 深見奈緒子 2014.12 「モルディブのサンゴ石モスク—インド洋海域建築史を射程に—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 178-198頁。
- Fujii, S. 2014.5 Chronology of the Bishri Pastoral Prehistory and Protohistory: a Cross-check against the Jafr Chronology in Southern Jordan. *Studia Chaburensia* 4: 63-92.
- Fujii, S. 2014.7 Make-believe Playhouses at Wadi Burma East: a Cognitive Approach to the Neolithic Unilinear Settlement in the Jafr Basin, Southern Jordan. In Finlayson, B. and Makarewicz, C. (eds.), *Settlement, Survey and Stone. Essays on Near Eastern Prehistory in Honour of Gary Rollefson*, 101-116. Berlin, Ex Oriente.
- Fujii, S. 2014. 8. Late Neolithic Sites in and around the Jafr Basin. *American Journal of Archaeology* 118.
- 藤井純夫・足立拓朗 2014.3 「アラビア半島の遊牧化過程—タブーク州先史遊牧民遺跡の分布・発掘調査（2012-2013）—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』47-52頁。
- 藤井純夫・足立拓朗 2014.6 「PPNB文化の南進フロンティア—ヨルダン・サウジの分布調査に基づく新たな展望—」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』88頁 日本西アジア考古学会。
- 藤井純夫・足立拓朗・山藤正敏・長屋憲慶 2014.3 「ヨルダン南部ジャフル盆の遊牧化過程—後期新石器時代のダムおよびキャンプ地の分布・発掘調査（2013年春・夏）—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』28-33頁 日本西アジア考古学会。
- Henry, D., S. Kadowaki and S. Bergin 2014.7 Reconstructing Early Neolithic Social and Economic Organization through Spatial Analysis at Ayn Abu Nykhayla, Southern Jordan. *American Antiquity* 79(3): 401-424.
- Henry, D., S. Kadowaki and S. Bergin 2014 Stratigraphic Identification and Spatial Examination of House Floors at Ayn Abū Nukhayla. In D. O. Henry and J. E. Beaver (eds.), *The Sands of Time: The Desert Neolithic Settlement at Ayn Abū Nukayla*, 287-313. Berlin, ex oriente.
- 堀岡晴美 2014.3 「土器作り工人—前3千年紀シュメール語文獻史料より—」『アジアの土と炎—民族誌と実験考古学の最前線—発表要旨集』91頁。
- 堀岡晴美 2014.6 「MAR.TU/amurruによるディルムンへの進出」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』33-36頁 日本西アジア考古学会。
- 堀岡晴美 2014.12 「陶工の職域—シュメール語文獻史料に基づく調査」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 71-79頁。
- Portillo, M., S. Kadowaki, Y. Nishiaki and R. M. Albert 2014.2 Early Neolithic Household Behavior at Tell Seker al-Aheimar (Upper Khabur, Syria): a Comparison to Ethnoarchaeological Study of Phytoliths and Dung Spherulites. *Journal of Archaeological Science* 42: 107-118.
- Hongo, H., L. Omar, H. Nasu, P. Krönneck and S. Fujii 2013 Faunal Remains from Wadi Abu Tulayha: a PPNB Outpost in the Steppe-Desert of Southern Jordan. In B. DE. Cupere, V. L. Linseele and S. Hamilton-Dyer (eds.), *Archaeozoology of the Near East X*: 1-26.
- 前田 修 2014.12 「西アジア考古学の実践と現代社会—ヘゲモニー、ナショナリズム、アイデンティティ」筑波大学西アジア文明研究センター（編）『西アジア文明学への招待』260-271頁 悠書館。

- 松本 健 2014.3 「ヨルダン、ウム・カイス遺跡の発掘調査、2013」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』123-129頁 日本西アジア考古学会。
- 松本 健 2014.11 「メソポタミアの王墓」『アジアの王墓』141-160頁 高志書院。
- 三木健裕 2014.3 「紀元前5千年紀イランをテーマとした国際ワークショップ」『西アジア考古学』15号 69-74頁 日本西アジア考古学会。
- 三木健裕・野口 淳・近藤康久 2014.6 「アラビア半島青銅器時代土器群の研究—オマーン北部イブリー県パート地区における2013・14年一般調査の成果から—」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』62-66頁 日本西アジア考古学会。
- 南澤武蔵 2014.6 「エジプト新王国時代における土製シャブティ製作の様相」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』48-51頁 日本西アジア考古学会。
- 三宅 裕・前田 修・ウルテム、A. 2014.3 「初期定住集落の姿を探る—トルコ、ハッサンケイフ・ホユック2013年度の踏査—」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』22-27頁 日本西アジア考古学会。
- 宮下佐江子 2014.12 「パルミラ饗宴図像の容器Ⅲ：両把手付杯のパルミラでの受容について」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 89-95頁。
- 矢澤 健 2014.3 「エジプト中王国時代のミニチュア土器使用に見られる「単位」について」『西アジア考古学』15号 23-46頁 日本西アジア考古学会。
- 矢澤 健 2014.6 「エジプト・ダハシュール北遺跡出土「ビール壺」の分類と年代」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』87頁 日本西アジア考古学会。
- 山内和也・安倍雅史・間舎裕生（編）2014.4 『シリア復興と文化遺産』東京文化財研究所文化遺産国際協力センター。
- 山内和也・岡崎甚幸・岡田保良・濱崎一志・天島秀秋・原田 怜・大石健介・大崎光洋・ズレイカト、A. 2014.3 「ヨルダン国ペトラ博物館建設に伴う初期遺跡影響評価」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』130-134頁 日本西アジア考古学会。
- 山内和也・古庄浩明・中村俊夫・安倍雅史 2014.3 「キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2013年」『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』31-36頁 日本西アジア考古学会。
- 山崎やよい 2014.6 「シリアの文化財保護への国内外シリア市民の取り組み—APSA (The Association for the Protection of Syrian Archaeology) の活動—」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』37-39頁 日本西アジア考古学会。
- 山田綾乃 2014.6 「エジプト古王国時代における建設労働者組織編成の変遷」『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』44-47頁 日本西アジア考古学会。
- 山田重郎 2014.3 「メソポタミアにおける「王の業績録」—一年名と王碑文に見る王室歴史記録」柴田大輔（編）『月本昭男先生退職記念献呈論文集第3巻：楔形文字文化の世界』120-146頁 聖公会出版。
- 山田重郎 2014.12 「古代西アジアの歴史と文書史料」筑波大学西アジア文明センター（編）『西アジア文明学への招待』194-213頁 悠書館。
- 山田重郎 2014.12 「コラム：生命の木」「コラム：古代西アジアの歴史と文書史料」筑波大学西アジア文明研究センター（編）『西アジア文明学への招待』123頁 悠書館。
- 山田重郎 2014.12 「楔形文字文書にみるメソポタミアのビールとワイン」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』12-16頁 日本西アジア考古学会。
- Yamada, S. 2014 Inscriptions of Tiglath-pileser III: Chronographic-Literary Styles and the King's Portrait. *Orient* 49: 31-50.
- Yamada, S. 2014 Review Article. Olivier Rouault, Terqa Final Report 2: Les textes des saisons 5 à 9, Bibliotheca Mesopotamica, Volume 29, Malibu: Undena Publications, 2011. *Zeitschrift für Assyriologie und vorderasiatische Archäologie* 104/1: 107-112.
- 山藤正敏 2014.3 「銅生産拠点の土地利用形態：ヨルダン南部ショウバック北地域における前期青銅器文化の変遷」『金沢大学考古学紀要』35号 87-111頁。
- 山藤正敏 2014.12 「ペトラ近傍のローマ時代 ヨルダン南部ショウバック北地域における考古学踏査」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究会』21号 1-9頁。
- Wakita, S. and K. Shimogama 2014.9 The Pottery Assemblages. In K. Ishida, M. Tsumura and H. Tsumoto (eds.), *Excavations at Tell Ali al-Hajj, Rumeilah: a Bronze-Iron Age Settlement on Syrian Euphrates*, 73-86. *Memoirs of the Ancient Orient Museum*, Vol. IV. Tokyo, Ancient Orient Museum.
- 和田浩一郎 2014.4 『古代エジプトの埋葬習慣』ポプラ社。
- 渡辺千香子 2014.12 「古代メソポタミアにおけるワインとビールの文化」『古代アジアの食文化～ワインとビールの物語～』52-55頁 日本西アジア考古学会。